

2011 年度知能情報システム工学輪講及び演習 (M1 ポスター発表会) 実施要項

日時: 2012 年 2 月 6 日 (月)

会場: 工業会館メモリアルホール

重要な日程:

題目と発表順締切: 平成 24 年 1 月 23 日 (月)

チラシ締切: 平成 24 年 1 月 30 日 (月)

発表: 平成 24 年 2 月 6 日 (月)

M1 ポスター発表会:

12:20-12:50 前半のポスター準備

12:50-14:20 ショートオーラル (M1 のみ)

発表順: A2, A4, B2, B3, A5, B1, B4, B5, C

14:35- 2 年, 3 年, 4 年, M2 の参加開始

14:35-16:05 ポスター発表 (1) A2, A4, B2, B3 グループ

16:05-16:20 休憩 & 後半のポスター準備

16:20-17:50 ポスター発表 (2) A5, B1, B4, B5, C グループ

17:50- 片づけ & チェックシート記入,

18:00 終了

時間割は変更になる場合があります。

ポスターを貼る場所は, 当日指示します。

発表時間と聴講時間:

- ショートオーラル発表 (各研究室の持ち時間): 人数 \times 1[min] + 30[sec]
たとえば, 研究室の M1 が 5 名の場合は 5 分 30 秒
- ポスター発表: 発表 90 分, 聴講 90 分

題目とショートオーラルの発表順提出:

- 研究室ごとに, 氏名, 題目, ショートオーラルの発表順を池田 (ikeda@is.tokushima-u.ac.jp) まで提出のこと
- 締切: 平成 24 年 1 月 23 日 (月)

チラシ提出:

- チラシはグループで A4 用紙 1 枚 (片面) を作成. 様式などすべてフリー
- 日時 (ポスター発表の時間帯), 研究室名, 発表者名, 発表タイトルは必ずどこかに入れること.
- 締切: 平成 24 年 1 月 30 日 (月)
 - ① pdf ファイルをメールで ikeda@is.tokushima-u.ac.jp まで
 - ② プリントアウト 15 部を池田 (C403) まで
- システム実験室, 計算機室, 各研究室に掲示
- 著作権の侵害, 守秘義務違反, 特許申請前の内容などに注意のこと

発表者の注意事項:

《ショートオーラル発表》

- 1人ずつ発表
- 1人2ページ以内のスライド作成 (アニメーションなどは可)
- ポスター発表の内容を短い時間でしっかりアピールすること。多くを語らず、決して早口にならないようにすること。
- スライドには、図や絵などを使ったり、字の大きさを変えたりと工夫すること
- パソコンは研究室ごとで準備 (プロジェクタは用意されている)
- 発表時間は研究室ごとで計る。前の研究室の発表が終わった瞬間からカウントダウンを開始し、持ち時間経過後にその研究室のショートオーラル発表を打ち切る
- 短時間の発表であるので、研究室内の発表順を含め、いつも以上にしっかり準備すること。

《ポスター発表》

- A4 上質紙で作成し、模造紙に貼りつける。模造紙は文具店、生協で販売されている。
- 人の目を惹くポスターにすること。ポスターは絵や図などを多く使い、文字の大きさ・色なども上手に使い分けること。
- 可能な限り、パソコンや実機を用いたデモを実施すること。ただし電源の位置などは事前に調べ、延長ケーブルなどは各自用意すること。壁以外にも周辺の机も使用してもよいし、机や台などを持ち込んでも良い。
- 研究室内でポスターの配置は、研究室内で決めること。また、会場には画鋸、セロテープ、クリップが用意されているので、各自で工夫して模造紙を張り付けること。
- 質問には簡潔に答え、すべてを一から説明するようなことはしないこと。
- 最後にサインをすること。ただし、質問しなかった人にサインをすることはいけない。

聴講者の注意事項:

《ショートオーラル発表》

- どのポスターを見るかを10個きめること。
- チラシなどを見て、予習しておくことが望ましい。

《ポスター発表》

- チェックシートは、聴講者が持ち歩くこと。
- まずは、自分の研究室と、学年、氏名を名乗ること。
- 聴講者がイニシアティブをとり、聴講者側からの質問をメインにディスカッションを進めること。
- 絶対に一から全てを説明させるようなことはしないこと。
- 発表後にチェックシートに発表者の“サイン”をもらい、さらに“現在の時刻”を記入してもらうこと。
- ショートオーラルでチェックした10個のポスターへのディスカッションは必須とする。
- 数人のグループで回っても良いが(3人程度まで)、必ず全員が質問をすること。
- まわりの状況を見て、混雑している発表では1人でたくさん質問しないこと。
- 他人の質問に途中から便乗しても良いが、失礼のないようにすること。

注意事項:

- 発表者はフォーマルな服装を原則とする。
- 研究室の4年生にポスターを見に来るように指導すること。
- 本発表は研究途中での発表であるため、発表内容に関して、無断で外部に漏らすことや、自分の手法に取り入れてはいけない。故意はもちろんのこと、不可抗力でも許されないので注意すること。

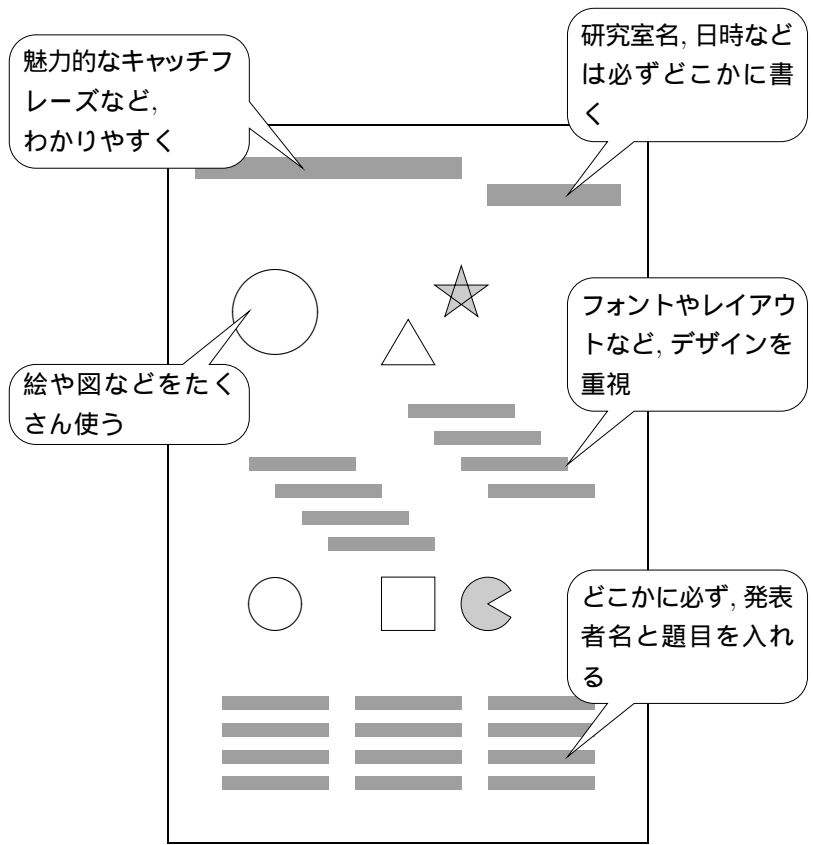


Fig.1 チラシの構成例

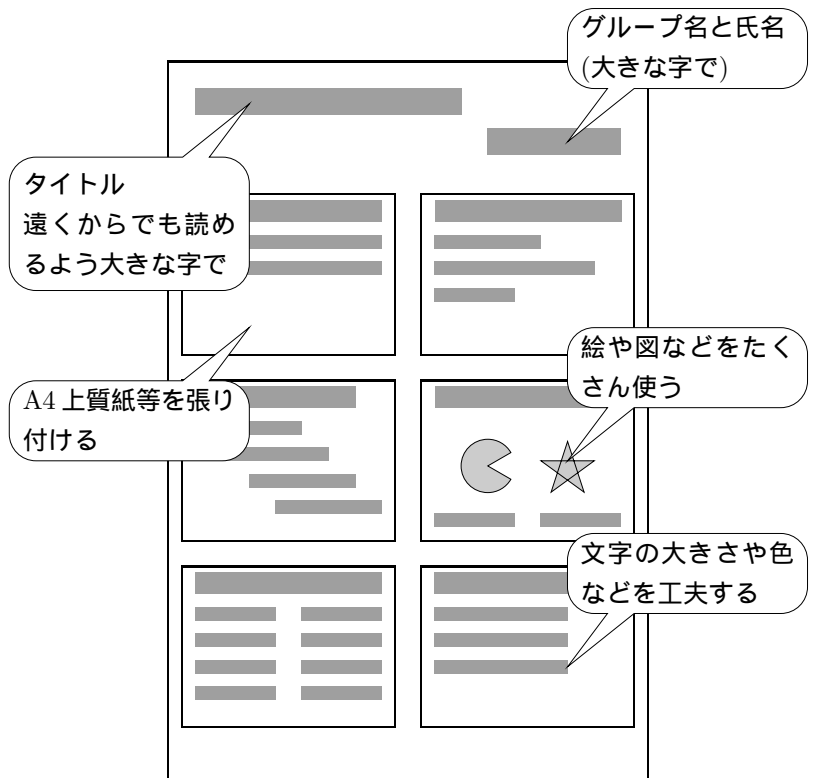


Fig.2 ポスターの構成例